行財政改革大綱後期実施計画

提供、問題点、必要性 (なぜやるのか) (関連の表示表により、平成18年度から平成20年度までに30%の削減を行ってきた経過がある。			A			
会併削に各市町村で支出されていた制制金等が合称後も維続されていた。 はいってがある。行財改改革大綱により、平成18年度から平成20年度までに30%の削減を行ってきた経過がある。	実施事項名	補助金等を定期的に見直す仕組みづくり			重点項目番号	6
現状、問題点、必要性 性	現状、問題点、必要 性 (なぜやるのか)	合併前に各市町村で支出されていた補助金等が合併後も継続されていたり、補助の公益性や効果が検証されていないケースがある。行財政改革大綱により、平成18年度から平成20年度までに30%の削減を行ってきた経過がある。 【問題点、必要性】 交付している期間や効果等を検証し、補助金等の見直しを行う必要がある。 【現状の客観的な説明】			番号	3
(なぜやるのか)					担当課(執行する課)	総務部 行政改革推進課
担当課電話番号 22-9622						行政改革推進課長 吉村 豊
水水 (対象がどうなるのか)					担当課電話番号	22-9622
実施内容		市が支出する補助金等				【金 額】
大きないでは、行きないでは、行きないでは、行きないでは、行きないでは、行きないでは、行きないでは、行きないでは、行きないでは、行きないでは、行きないでは、行きないでは、行きないでは、行きないでは、行きないでは、行きないでは、行きないでは、行き、いつまでに、どのようしてものかが、してものかが、は、行きないでは、行きないでは、行きないでは、行きないでは、行きないでは、行き、いつまでに、どのようしては、行きないでは、ではいいでは、行きないでは、いいでは、いいでは、いいでは、いいでは、いいでは、いいでは、いいでは、	成果(対象がどうなるのか)	Bath to Bloom				※補助金等について検証を行った結果、
にやるのか) 補助金等については、行政評価により必要性や有効性等を検証しているが、担当部署内でのチェックでありより客観性のある市民への説明のために検証をしようとするものである。 特記事項	数値 (対象を成果の状態 にするために、何を、 いつまでに、どのよう	市が支出している補助金等について検証を行う。 【目標数値】 《最終目標》 補助金等の見直しに関する指針を作成する。市が支出する補助金等について指針に基づき検証を行う。 《平成20年度の目標》 補助金等に関する現状を把握する。補助金等の見直しに関する指針を作成する。 《平成21年度の目標》 市が支出する補助金等について指針に基づき検証を行う。 【目標の客観的な説明】 補助金等については、行政評価により必要性や有効性等を検証しているが、担当部署内でのチェックでありより客観			(いくら削減されるのか、いくら収入増とな	交付の説明ができないものについて是正を提言する。そのうえで交付額を確認し効果額としていく。
活動指標名 目標値 定義・算定式 平成20年度 平成21年度 平成22年度 平成22年度 平成22年度 平成22年度 平成22年度 平成22年度 平成22年度 平成22年度 平成20年度 平成21年度 平成22年度 平成25年度 平成2						
日標を達成するために 本部金等の現状把握 各課に補助金等の現状の照会を行い実態把握を行う。 本部金等の現状の照会を行い実態把握を行う。 本部金等の検証 市が支出する補助金を検証する。 本部金等の検証結果の反映 予算等に、検証結果を反映させる。	の活動指標(全体目標を達成するために個別に実施する項目)	活動指標名	目標値	定義・算定式	平成20年度	平成21年度 平成22年度
の活動指標(全体目標を達成するために個別に実施する項目)補助金等の検証結果の反映各課に補助金等の現状の照会を行い実態把握を行う。 市が支出する補助金を検証する。事業の表記を表示できる事業の表示である。本の検証結果の反映本の検証結果を反映させる。		補助金等の見直しに関する指針の作成		補助金等の交付に関して基準を設ける。		
個別に実施する項目) 指針に基づく補助金等の検証 市が支出する補助金を検証する。 目) (何をどれだけやる) 新助金等の検証結果の反映 予算等に、検証結果を反映させる。		補助金等の現状把握				
目) (何をどれだけやる 補助金等の検証結果の反映 予算等に、検証結果を反映させる。		指針に基づく補助金等の検証		市が支出する補助金を検証する。		
				予算等に、検証結果を反映させる。		